



新富士ロータリークラブ会報

ROTARY CONNECTS THE WORLD

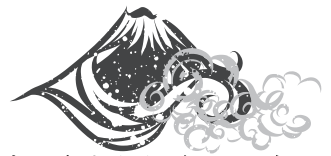
— ロータリーは世界をつなぐ —

R I 会長 マク・ダニエル・マローニ
第2620地区ガバナー 安間みち子
新富士 R. C. 会長 堀井健治
幹事 長原 幹

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30~13:30



第1356回例会 (2019. 11. 12)



司会 稲葉 邦文会場監督
ソング 「我等の生業」
四つのテスト唱和・本年度新富士RCテーマ唱和
RIテーマ唱和

会長挨拶

今日は久しぶりのグランドホテルで行う例会です。
先週金曜日に立冬が来て、暦の上では冬が来ました。
立冬というのは初めて冬の気配が表れてくる日のこと
だそうです。私は冬がもうすぐ来るなど感じるのは今
頃の時期、富士山の8合目あたりまで雪が積もったと
きです。今日も昨日の雨で富士山の中腹まで雪があり
ますね。この雪は2、3日で溶けてしまうでしょうが、
毎年初めて雪をかぶった富士山を見ると感動します。
子供の頃から見慣れている富士山ですが、毎年感動す
るのは、やはり富士山が日本一美しい山だからでしょ
う。

今年の富士山の初冠雪は10月22日で、この日は令和
天皇の「即位礼正殿の儀」が行われた日でした。富士
山の初冠雪は例年だと9月30日前後2週間ほどの間で、
今年の初冠雪は過去3番目に遅いそうです。

「初雪」と「初冠雪」との違いについて調べてみま
した。「初雪」とはその年の最高気温のあと、はじめて
降った雪のことだそうです。これは山に限らず、全国
の測候所で確認した日が発表されます。「初冠雪」
とは、山の山頂に雪が積もって白く見えるのをふもと



▲会長挨拶
堀井 健治会長



▲幹事報告
長原 幹幹事

から確認できた日だそうです。富士山山頂は2004年9
月30日に富士山測候所山頂での常駐観測を終了したこ
とに伴って、「初雪」の観測及び発表はなくなりました。

また「初雪」と「終雪」というのがあって、「終
雪」とは、その冬最後に降った雪のことだそうです。
例えば、8月20日に富士山山頂で雪が降って「初雪」
と書いていても、その後8月30日にその年の最高気温
が記録されれば、8月20日に降った雪は「終雪」とな
ります。このようなことを思いながら富士山に降った
雪を見れば、より富士山に愛着がわくのではないで
しょうか。

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1356回	21	18	3		暫定85.71%

《本日の欠席者》

川村 武君 久保田元久君 渡邊 哲男君

私のスマイル

小山 哲君 すばらしい天気です、とても良い気分な
のでスマイルします。
木村 憲司君 サムライジャパン野球良くてたかかって
います。
和田 三郎君 10日(日)に新潟県人会で、バーベ
キューとグラウンドゴルフを楽しみました。
仲澤 千尋君 いい天気です！
堀井 健治君 朝晩めっきり寒くなりました。
赤渕 浩雄君 やっと富士山に雪が来ました。ゲレン
デにも早く積雪が欲しいです。

プログラム予定

12月10日(火) クラブフォーラム
(クリスマス会について)

12月17日(火) クリスマス例会
(あさくま)

本多 脩身君 クリスマス会12月17日です。多数の参加をお願いします。

潮来 克士君 吉永さゆりの「最高の人生の見つけ方」を夫婦でみてきました。良かったです。

長原 幹君 川村先生、大腸カメラ検査、ありがとうございました。

高橋 孝行君 5RCゴルフコンペ、おつかれ様でした。

5RC親睦ゴルフ大会

朝霧ジャンボリーゴルフクラブ

2019年11月8日(金)

新富士RC 総合3位

〈個人〉高橋孝行 5位



クラブ協議会

地区大会報告

堀井 健治会長

11月3日、4日の2日間、浜松のアクトシティ浜松・オークラアクトシティホテル浜松で地区大会があり、7名の会員で参加をしてきました。

【大会1日目】

1日目は、幹事の長原さんと会長の堀井さんが出席しました。安間ガバナーの挨拶では、クラブが主役の地区大会ということを確認されていました。

続いて、地区大会四委員会報告がありました。地区大会四委員会というのは、登録委員会、資格審査委員会、選挙委員会、大会決議委員会の4委員会、登録委員会では地区大会登録者数1,553名、うち地区内会員数1,520名、地区内家族11名、地区外会員数15名、地区外家族数7名という報告がされました。ちなみに新富士クラブは、2日目に参加した7名が地区大会登録者数としてカウントされています。資格審査委員会では7月1日現在、2620地区は79クラブ2,938名の会員があり、選挙人は124名いるとの報告がありました。当クラブでは、幹事の長原さんが選挙人になっています。

次に、地区内クラブの活動事例の紹介になりました。今年から、複数クラブの合同奉仕事業について補助金を出すということになりました。現在まで45クラブ、23の事業が提案され、16のテーマが実施済みとのことです。その中で、3つの事業の報告がありました。



次に、地区8委員会報告がありました。

地区8委員会とは、地区会員増強委員会、公共イメージ向上委員会、奉仕委員会、ロータリー財団委員会、ロータリープログラム委員会、米山記念奨学委員会、米山梅吉記念館委員会、R L I推進委員会の委員会で、各委員長が報告されました。

その後、各種表彰、休憩をはさんで地区指導者育成セミナー「ロータリーの今後を語る」というパネルディスカッションが行われました。そこでは、星野パストガバナーが大月RCの現状について語られました。

【大会2日目】

富士山吉原RC、富士RCと一緒にバスで浜松まで行きました。新富士RCは梅谷さん、赤淵さん、森さん、本多さん、渡邊勝英さんと長原さん、私の7名が参加しました。

大会が始まる前、佐藤典子舞踏団の「祭」という踊りが披露され、素晴らしかったです。物故会員に黙とうでは、富士山吉原RCの高橋堯昭様も紹介されました。

米山学友ホームカミングでは、中国の杜陽丹(トヨウタン)さんが講演をしました。彼女の世話クラブは浜松ハーモニーRCで、静岡文化芸術大学に行き、卒業後は早稲田大学の大学院に進んだそうです。米山奨学生になって得られたことは、経済的に助かったこと。住んでいる町の活動にかかわれたこと。奉仕の精神を学んだことなどを言っていました。

次に、富永里紗さんが壇上に立ち、ローターアクトについて発表されました。

最後に、磯部すみれさんが去年8月から今年の6月まで一年間、デンマークに留学生として行って来たことを報告されました。向こうでは2つのホストファミリーにお世話になったそうです。

大変だったことは、デンマーク人は閉鎖的で、はじめ友達作りに苦労したそうです。言葉はデンマーク語と英語で、デンマーク人は全員英語が喋れるそうですが、はじめは言葉に苦労したとのことでした。それと、デンマークの冬はとても寒かったそうです。

その後、1日目と同じような報告とガバナーエレクト紹介や挨拶などがあり、最後に大塚RI会長代理講評で大会は終わりました。

